



紙ラベルの余白設定・セル内配置設定・行間設定について

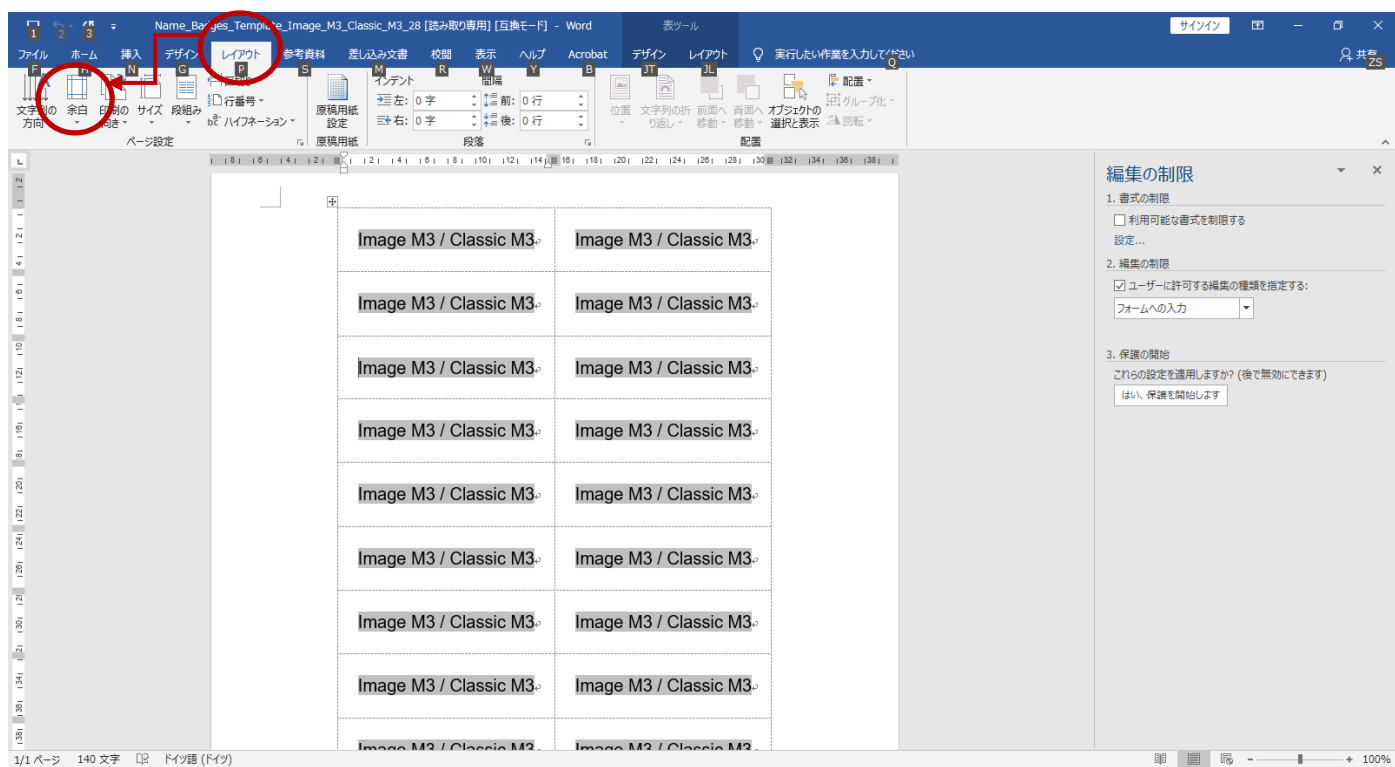
テンプレートの上下左右の余白は一般的なプリンタに合わせて設定をしておりますが、プリンタの特性により上下左右にずれて印刷される場合がございます。

テンプレート入力後、必ずコピー用紙に試し印刷を行い、紙ラベルのミシン目とテンプレートの野線にずれがないか、セル内の印刷にずれがないかなど確認し、調整の上、本番用の紙ラベルシートへの印刷をお願いいたします。

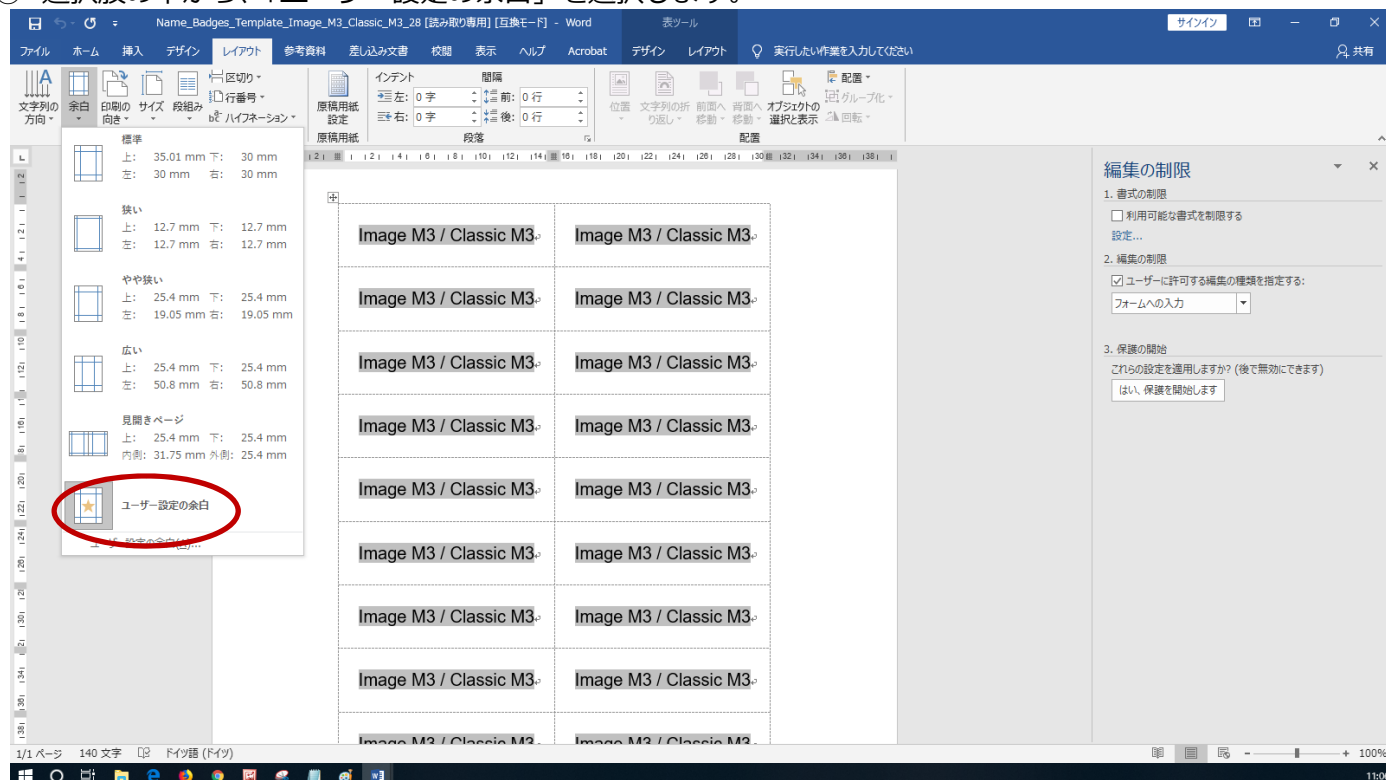
ここでは紙ラベルの「余白設定」「セル内の配置設定」「行間設定」について説明いたします

【余白設定について】

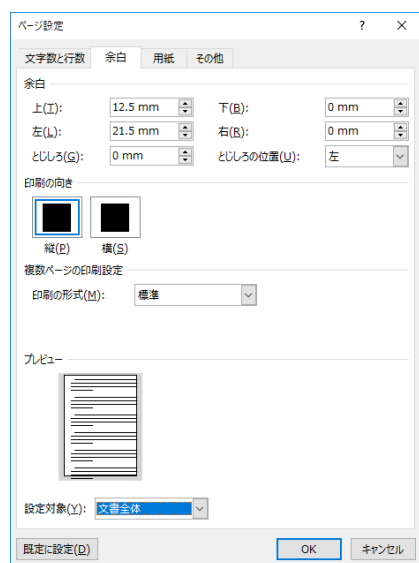
① タブから[レイアウト]→<余白>を選択します。



② 選択肢の中から、「ユーザー設定の余白」を選択します。



③ <余白>から【上】【左】に“任意の数値”を入力し、**OK**をクリックします。(【下】【右】は、【上】【左】に入力した値に合わせて、自動で設定されますので入力不要です。また、実際の数値入力するのではなく、試し印刷とテンプレートとが何 mm ずれているかで数値を変更すると良いでしょう。)

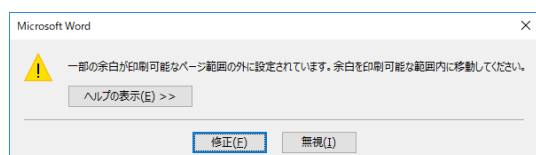


例：試し印刷を行ったところ、試し印刷がテンプレートより 3mm 下にずれていた場合：【上】 9.5mm と入力する。

例：試し印刷を行ったところ、試し印刷がテンプレートより 1mm 上にずれていた場合：【上】 13.5mm と入力する。

例：試し印刷を行ったところ、試し印刷がテンプレートより 2mm 左にずれていた場合：【左】 23.5mm と入力する。

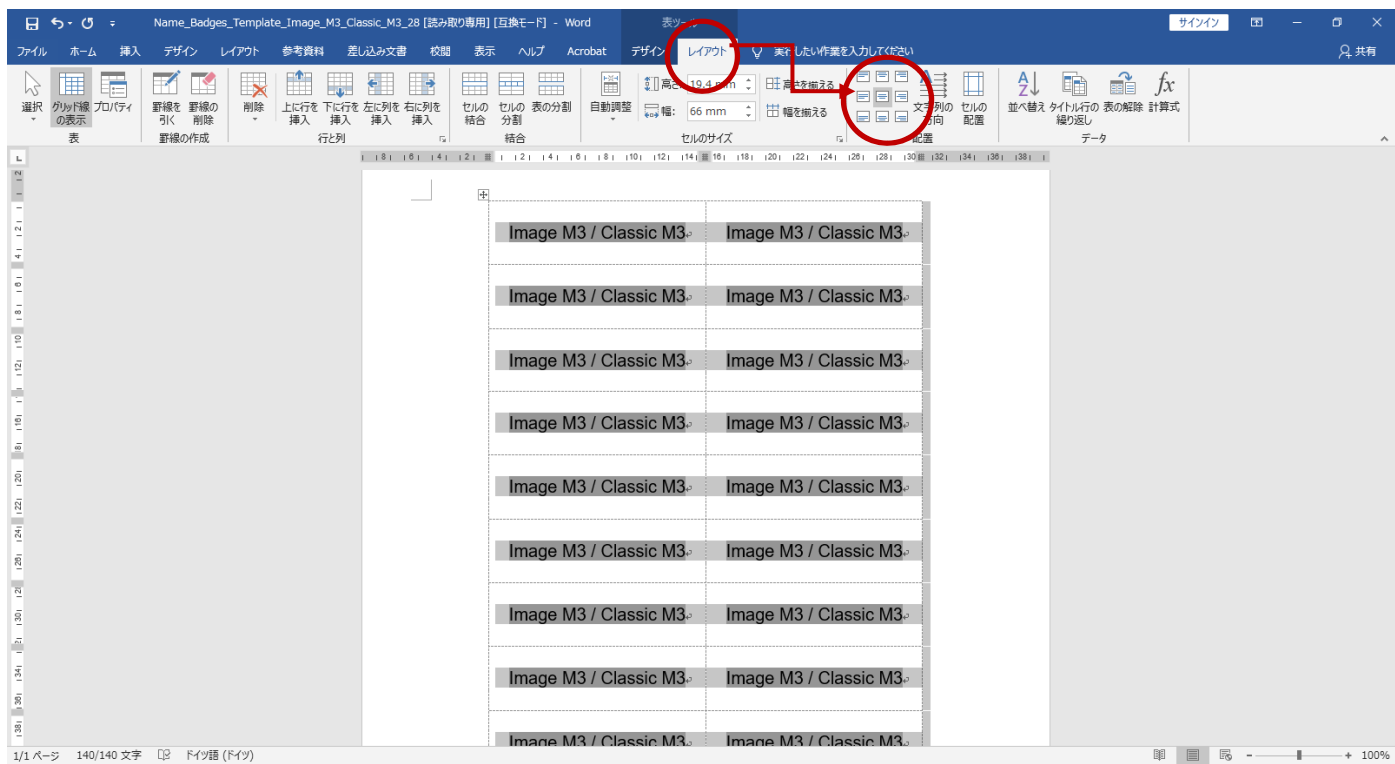
例：試し印刷を行ったところ、試し印刷がテンプレートより 4mm 右にずれていた場合：【左】 17.5mm と入力する。

④ **OK**をクリック後、下記のようなメッセージが出ますが**無視**を選択してください。

⑤ 再度、コピー用紙に必ず試し印刷を行い、ミシン目とテンプレートの罫線にずれがないか確認し、本番の紙ラベルシートへ印刷してください。

【セル内の配置設定】

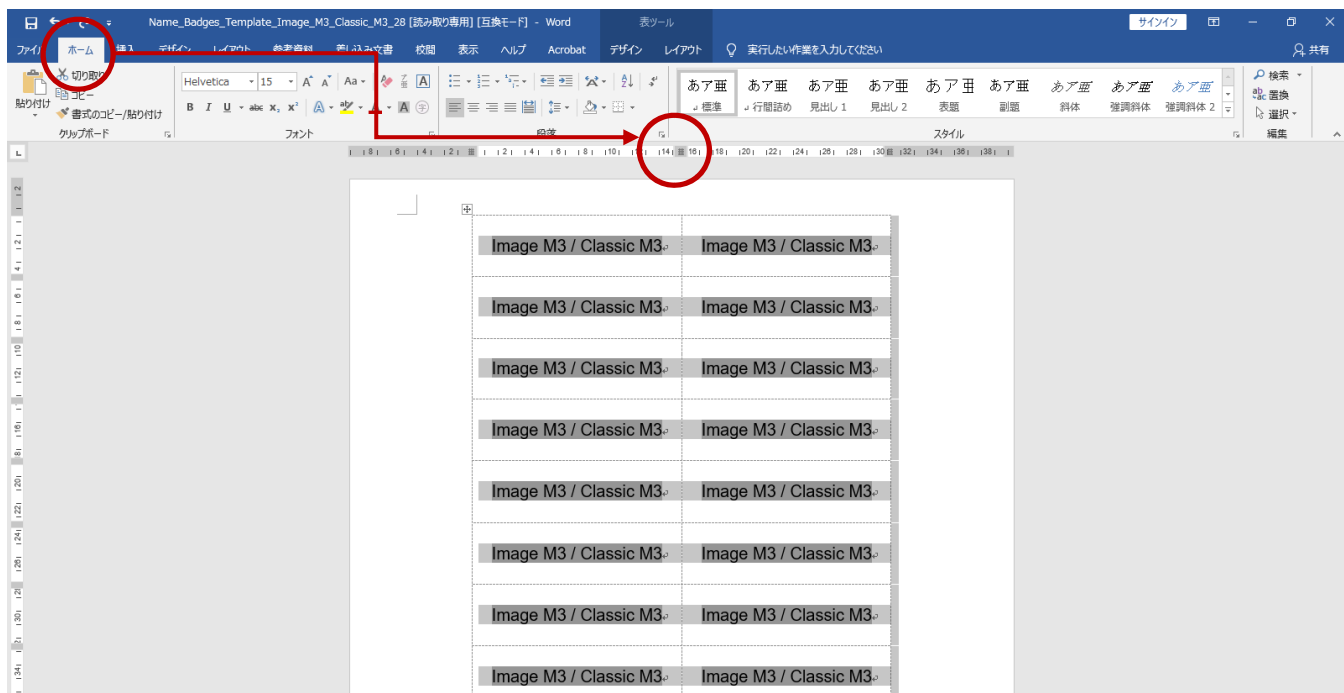
- ① 全体的にセル内の配置を変更したい場合はセル(表)の左上の \oplus を選択しセル(表)全体を選択します。特定のセルのセル内配置を変更したい場合、当該セルを選択します。
- ② タブから[レイアウト]を選択し、<配置>を確認します。



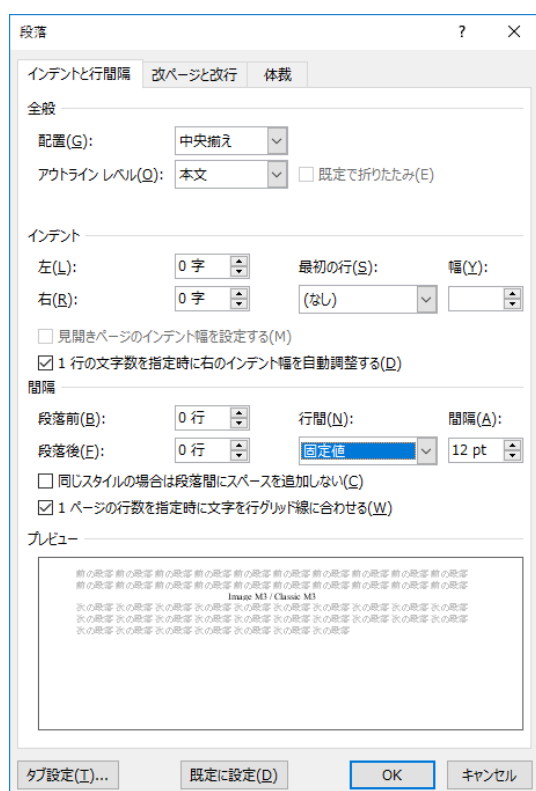
- ③ <配置>の中から、セル内に文字位置の表示方法に近い図を選択します。
- ④ 図を選択すると、すぐにセル内の文字位置が変わります。
- ⑤ 再度、コピー用紙に必ず試し印刷を行い、ミシン目とテンプレートの罫線にずれがないか確認し、本番の紙ラベルシートへ印刷してください。

【行間設定について】

- ① セル(表)の左上の \oplus を選択しセル(表)全体を選択します。
- ② タブから[ホーム]を選択し、<段落>セクション「右下のマーク」をクリックします。



- ③ <間隔>内の行間で「固定値」を選択し、間隔から“任意の数値”を選択し、**OK**をクリックします。



入力されている文字よりも 1pt 以上大きい数値を間隔で選択するようにしてください。プレビューを見ながら少しずつ設定を変更すると良いでしょう。

- ④ 再度、コピー用紙に必ず試し印刷を行い、ミシン目とテンプレートの野線にずれがないか確認し、本番の紙ラベルシートへ印刷してください。